

十王町人口統計

(令和2年11月1日現在)

世帯数：5,191世帯

男：6,532人

女：6,860人

合計：13,392人

# 十王の風

十王地区コミュニティ推進会  
広報第42号

発行日：令和2年12月5日

発行責任者：川井 健一

編集：広報部

## 環境部活動開始



7月12日(日)環境部で花壇の花植えを実施しました。  
十王交流センターに集合し打ち合わせ。



グリーンカーテン植え付け



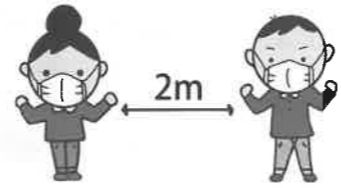
グリーンカーテン成長中  
(10月中旬撤去されました)

### 新型コロナウイルス感染拡大を予防するために

ご自身や、周りの方、そして地域を感染拡大から守るため、それぞれの日常生活において、ご自身の生活に合った「新しい生活様式」を実践しましょう。

厚生労働省ホームページより

# 「新しい生活様式」の実践例



## (1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つ基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
  - 会話をしている際は、可能な限り真正面を避ける。
  - 外出時や屋内でも、会話をするとき人と間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は熱中症に十分注意する。
  - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
  - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。



## (2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- こまめに手洗い・手指消毒  咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に）  身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

## (3) 日常生活の各場面別の生活様式

- 買い物
- 通販も利用
  - 1人または少人数で、すいた時間に
  - 電子決済の利用
  - 計画を立てて素早く済ます
  - サンプルなど展示品への接触は控えめに
  - レジに並ぶときは、前後にスペース

- 公共交通機関の利用
- 会話は控えめに
  - 混んでいる時間帯は避けて
  - 徒歩や自転車利用も併用する



- 食事
- 持ち帰りや出前、デリバリーも
  - 屋外空間で気持ちよく
  - 大皿は避けて、料理は個々に
  - 対面ではなく横並びで座ろう
  - 料理に集中、おしゃべりは控えめに
  - お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて



- 娯楽、スポーツ等
- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
  - 筋トレやヨガは、十分に人との間隔を  
もしくは自宅で動画を活用
  - ジョギングは少人数で
  - すれ違うときは距離をとるマナー
  - 予約制を利用してゆったりと
  - 狭い部屋での長居は無用
  - 歌や応援は、十分な距離かオンライン

- イベント等への参加
- 接触確認アプリの活用を
  - 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

# 生活安全部で検討会議開催



令和2年度の役員紹介、事業計画と新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を考慮した事業内容の検討会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者および関係者の健康と安全を最優先に考慮した結果、自主防災訓練は中止になりました。

## 「いばらきアマビエちゃんアプリ」ができました！ アプリの利用で利便性向上！



茨城県ホームページより

### 便利な機能①：二次元コード読み取り機能

アプリ起動後、カメラで撮影するだけで利用者登録が可能！

### 便利な機能②：プッシュ通知機能

メールアドレスが不要に！アプリのみですべて完結！

※通知方法をプッシュ通知にした場合には、メールアドレスの代わりに端末とアプリに紐づいた情報が登録されます。  
(従来どおりメールアドレスでの登録も可能)

### 便利な機能③：近くの店舗を表示

GPSを活用し、近隣の店舗・施設等を自動で表示！

※プッシュ通知・GPS機能は、スマートフォンの設定で無効にできます。

※令和3年3月まで、利用者登録をすると県産品が当たるプレゼントキャンペーン実施中！



▲いばらきアマビエちゃんの詳細はこちら

# 十王地区コミュニティ推進会 事業について

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者および関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、多数の参加者が集うイベントの開催を中止にいたしました。

| 事業名          | 期日                      | 備考    |
|--------------|-------------------------|-------|
| 令和2年度総会      | 4/11(土)                 | 中止    |
| 一斉清掃(草刈り)    | 6/14(日)                 | 中止    |
| 第31回十王まつり    | 8/2(日)                  | 中止    |
| 敬老会          | 9/21(月)                 | 中止    |
| 健康福祉まつり      | 10/11(日)                | 中止    |
| 再発見ウォーク      | 9月                      | 中止    |
| 第42回十王地区運動会  | 10/25(日)                | 中止    |
| 生涯学習：作品展示発表会 | 11/6(金)、11/7(土)、11/8(日) | 中止    |
| 生涯学習：芸能発表会   | 11/7(土)                 | 中止    |
| 自主防災避難訓練     | 11/14(土)                | 中止    |
| 一斉清掃(空き缶回収)  | 12/13(日)                | 実施します |



## 編集後記

朝晩肌寒くなってきました。皆様、如何お過ごしですか。コロナと風邪にご注意ください。

どうしてもお目にかかりたいと思った人がいます。実際会ってくれるかどうかは分かりませんが、自分が過去の会社生活で何度か原子力関連の仕事をしたことがあり、原子力発電所は絶対安全だと信じていました。

しかし、東日本大震災が起き、悲惨な生々しいニュースの映像を見て愕然としてしまいました。また、事故の映画は、何度となく見入ってしまいました。

事故からもうすぐ10年になろうとしていてそんな中、最近新聞で読んだのですが、田中俊一さんという方に会ってみたいと思いました。75歳になります。

震災当時は、ひたちなか市の自宅で、すでに原子力の第二線から退いた身であり、何もできないと思いつながら大変な事になったと思うそうです。

田中さんは、福島市出身で、日本原子力研究所に就職し原子力の平和利用を推進してきた身でありながら、震災後に福島の事故を受けて新たに発足した国の原子力規制委員会の初代委員長に就きました。あれだけの事故が起き、国民の視線は厳しい。

5年の任期を終えた17年9月、最後の会見で、「福島に住む」と宣言しました。福島県飯館村の山荘に暮らし、周辺でとれた山菜やキノコを食べる前に放射線測定器で線量を測定し、それを食べながら復興について考え続けているそうです。